



**2009年度(2010年3月期)
第3四半期 決算説明資料**

2010年1月29日

株式会社 商船三井

目次

2009年度 第3四半期 連結決算概要	2
2009年度 第3四半期 連結決算の要点	4
連結 経常利益 前年同期比増減要因分析	5
2009年度 通期 連結決算見通し	6
2009年度 業績予想の要点	8
四半期連結損益推移	9
[補足資料]	
船隊構成	10
連結営業外・特別損益／単体運航費	11
ドライバルク船市況	12
油送船市況	13
自動車輸送台数	14
主要コンテナ船航路消席状況、運賃推移	15
MOL ADVANCE 全体利益計画	16
安定利益	17
キャッシュフロー・設備投資	18
MOL ADVANCE 財務計画	19

2009年度 第3四半期 連結決算概要

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

	2009年度				2008年度				増減	
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4-12月実績	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4-12月実績		
売上高	2,975	3,271	3,608	9,854	5,075	5,873	4,751	15,698	△5,844	△37%
営業利益	△123	8	138	24	732	914	389	2,035	△2,011	△99%
経常利益	△115	15	138	38	823	1,037	333	2,193	△2,156	△98%
当期純利益	△130	31	121	22	553	687	136	1,377	△1,354	△98%

為替(期中平均)	¥97.21/\$	¥94.85/\$	¥90.40/\$	¥94.15/\$	¥101.74/\$	¥108.08/\$	¥100.71/\$	¥103.51/\$	△¥9.36/\$
燃料単価(期中平均)	\$313/MT	\$394/MT	\$445/MT	\$385/MT	\$560/MT	\$651/MT	\$508/MT	\$576/MT	△\$191/MT

[セグメント別]

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

		2009年度				2008年度				増減	
		1Q実績	2Q実績	3Q実績	4-12月実績	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4-12月実績		
不定期専用船事業	売上高	1,549	1,755	1,958	5,262	2,723	3,226	2,497	8,446	△3,184	△38%
	経常利益	41	160	218	418	751	961	458	2,170	△1,751	△81%
コンテナ船事業	売上高	1,040	1,117	1,237	3,394	1,864	2,129	1,804	5,796	△2,402	△41%
	経常利益	△200	△176	△126	△501	△18	3	△65	△80	△422	
フェリー・内航事業	売上高	123	132	135	390	137	155	145	438	△48	△11%
	経常利益	△9	△2	△1	△12	△6	3	5	3	△15	
関連事業	売上高	240	246	252	738	327	339	285	951	△213	△22%
	経常利益	31	25	23	78	38	35	35	109	△31	△28%
その他事業	売上高	24	21	26	70	25	23	20	68	+3	+4%
	経常利益	10	4	2	15	13	1	13	27	△12	△43%
消去・全社	売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経常利益	13	5	22	40	45	34	△113	△34	+74	
連結	売上高	2,975	3,271	3,608	9,854	5,075	5,873	4,751	15,698	△5,844	△37%
	経常利益	△115	15	138	38	823	1,037	333	2,193	△2,156	△98%

●「売上高」は外部顧客に対する売上高を表示

●不定期専用船事業には、ドライバルク船部門、油送船部門、LNG船部門、自動車船部門の部門業績を含む

●従来ロジスティクス事業としてセグメント開示してきた売上高・利益はコンテナ船事業セグメントに含めている

2009年度 第3四半期 連結決算の要点

【概況】

- 世界経済の緩やかな回復に伴い、当社業績の回復進む。
- 第3四半期累計期間で営業利益/経常利益/当期純利益ともに黒字を確保。

【セグメント別】 * ()内は経常利益の2008年度第3四半期(累計期間)対比

不定期専用船事業 (▲1,751億円)

- ドライバルク船部門：中国の旺盛な鉄鉱石需要、日欧の粗鋼生産回復がケープサイズ新造船供給を吸収。中国、インドの石炭輸入増がパナマックス以下船型の市況を底上げ。
累計期間では大幅減益なるも3ヶ月ベースでは前年同期比増益。
- 油送船部門：原油・石油製品需要の停滞続き、部門全体として赤字。
- 自動車船部門：荷動きは回復基調にあるが、前年同期比減益。

コンテナ船事業 (▲422億円)

- ◆北米東航積取りは1～3Q累計で前年同期比▲15% [1H: ▲19%⇒3Q: ▲4%]
- ◆欧州西航積取りは1～3Q累計で前年同期比▲34% [1H: ▲41%⇒3Q: ▲18%]
- ◆リーマンショック前に比べ、1-2Qの運賃は3割減となったが、運航スペース縮小により高消席率維持⇒昨年夏以降各航路にて運賃修復進展。
- ◆前年同期比大幅減益ではあるが、荷動き回復、運賃修復、コスト削減効果により赤字額は縮小方向 [1Q: ▲200億円⇒2Q: ▲176億円⇒3Q: ▲126億円]。

【特別利益・損失】 ①期中34隻を売船→売船益107億円計上(特別利益)

②高コスト傭船10隻を中途解約→傭船解約金65億円計上(特別損失)

連結 経常利益 前年同期比増減要因分析

円高	△20 億円
燃料油価格下落	+288 億円
積取り・運賃変動等	△2,617 億円
コスト削減	+345 億円
持分法投資損益増減	△184 億円
その他(消去または全社含む)	+33 億円
<hr/>	
(差し引き)	△2,156 億円

2009年度 通期 連結決算見通し

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

	2009年度							2008年度	増減
	上期 実績	下期		通期 見通し	通期見通し (10月27日時点)	差異	通期 実績		
		3Q実績	4Q見込み					見込み	
売上高	6,246	3,608	3,646	7,254	13,500	13,000	+500	18,658	△ 5,158
営業利益	△ 115	138	106	245	130	100	+30	1,972	△ 1,842
経常利益	△ 100	138	92	230	130	100	+30	2,045	△ 1,915
当期純利益	△ 99	121	28	149	50	20	+30	1,270	△ 1,220
為替(期中平均)	¥96.03/\$	¥90.40/\$	¥90.00/\$	¥90.20/\$	¥93.11/\$	¥93.02/\$	+¥0.09/\$	¥100.30/\$	△¥7.19/\$
燃料単価(期中平均)	\$354/MT	\$445/MT	\$500/MT	\$473/MT	\$414/MT	\$402/MT	+\$12/MT	\$528/MT	△\$114/MT

(参考)

為替Sensitivity	(2009年度4Q)	±1.0億円/1¥	(最大)
燃料単価Sensitivity	(2009年度4Q)	±0.5億円/1\$	(最大)
(連結経常損益ベース)			

[セグメント別]

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

		2009年度							2008年度	増減
		上期 実績	下期		通期 見通し	通期見通し (10月27日時点)	差異	通期 実績		
			3Q実績	4Q見込み					見込み	
不定期専用船事業	売上高	3,304	1,958	2,038	3,996	7,300	7,000	+300	9,985	△ 2,685
	経常利益	201	218	162	379	580	540	+40	2,133	△ 1,553
コンテナ船事業	売上高	2,157	1,237	1,206	2,443	4,600	4,400	+200	6,960	△ 2,360
	経常利益	△ 376	△ 126	△ 79	△ 204	△ 580	△ 580	+0	△ 205	△ 375
フェリー・内航事業	売上高	255	135	120	255	510	510	+0	545	△ 35
	経常利益	△ 11	△ 1	△ 13	△ 14	△ 25	△ 22	△ 3	△ 9	△ 16
関連事業	売上高	485	252	262	515	1,000	1,000	+0	1,070	△ 70
	経常利益	55	23	15	38	93	92	+1	130	△ 37
その他事業	売上高	45	26	20	45	90	90	+0	97	△ 7
	経常利益	14	2	△ 3	△ 2	12	19	△ 7	28	△ 16
消去・全社	売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経常利益	17	22	10	33	50	51	△ 1	△ 32	+82
連結	売上高	6,246	3,608	3,646	7,254	13,500	13,000	+500	18,658	△ 5,158
	経常利益	△ 100	138	92	230	130	100	+30	2,045	△ 1,915

●「売上高」は外部顧客に対する売上高を表示

●不定期専用船事業には、ドライバルク船部門、油送船部門、LNG船部門、自動車船部門の部門業績を含む

●従来ロジスティクス事業としてセグメント開示してきた売上高・利益はコンテナ船事業セグメントに含めている

2009年度 業績予想の要点

【概況】 通期業績予想を修正

経常利益 前回(10/27) 今回(1/29)
 100億円 ⇒ 130億円

- ・ 四半期経常利益1Q: ▲115億円→2Q: 15億円(黒転)→3Q: 138億円(累計でも黒転)と順調な回復軌道。
- ・ 燃料油価格上昇傾向なるも、ドライバルク船市況堅調、コンテナ船運賃修復進展等でコスト増を吸収可能の見込み。

※ 為替前提 : 4Q - ¥90/\$ (前回 ¥90/\$) (4Q Sensitivity ±1.0億円/1¥(最大))
燃料油価格前提 : 4Q - \$500/MT (前回 \$450/MT) (4Q Sensitivity ±0.5億円/1\$(最大))

【セグメント別】 *()内は2009年10月27日発表からの予想経常利益増減

不定期専用船事業 (+40億円)

- ドライバルク船部門 : パナマックス以下船型の市況前提を足元レベルに上方修正
- 油送船部門 : プロダクト船市況前提を下方修正

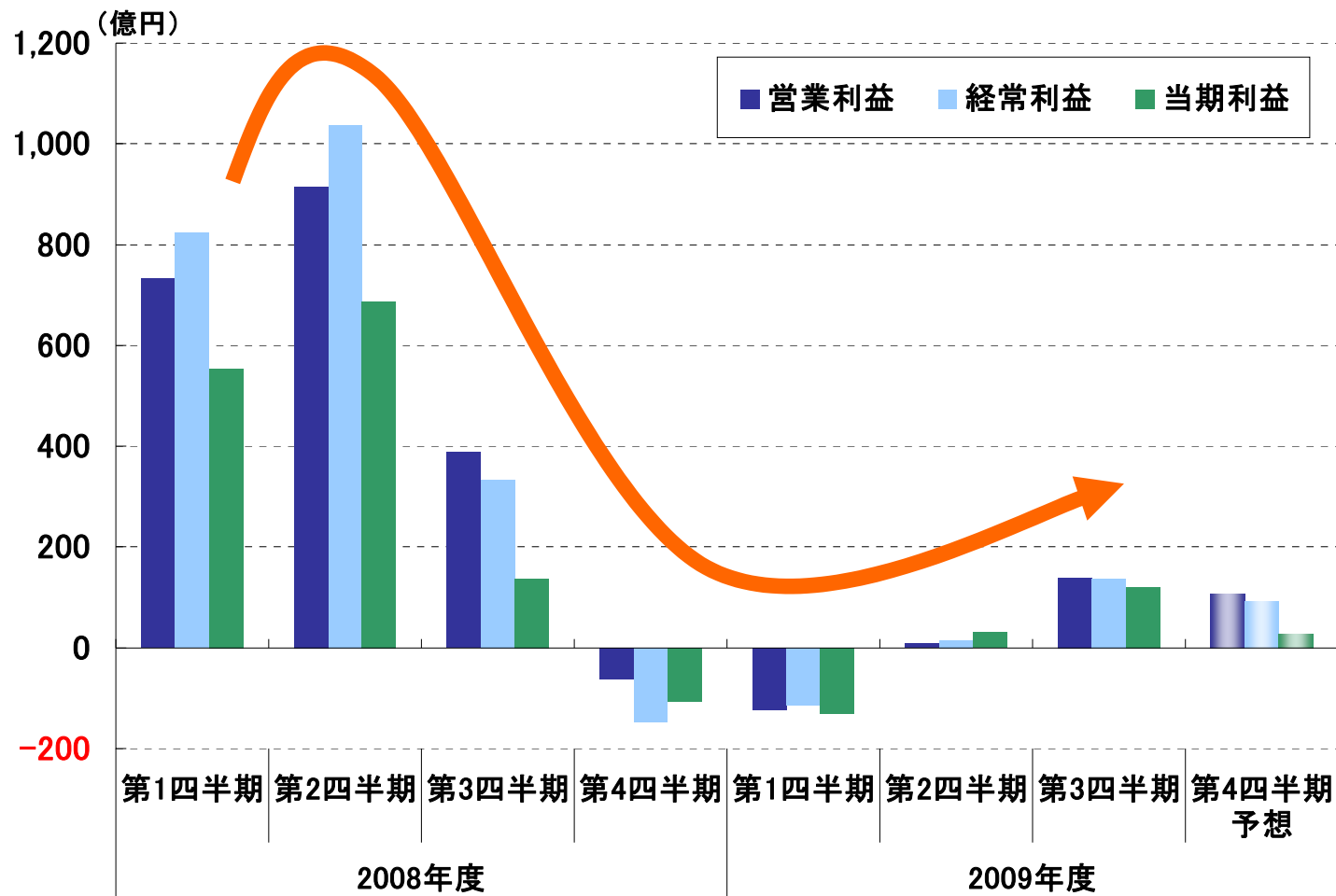
コンテナ船事業 (±0億円)

世界的な船腹過剰、燃料費上昇といった懸念材料あるが、1月以降の北米・欧州往航での運賃修復進展、減速航海深度化、コスト削減効果を勘案し損益予想を据え置き。

【コスト削減】 計画値770億円をほぼ達成の見込み(うちコンテナ船部門470億円)

【配当】 期末配当1株当り3円を予定(中間配当は見送り。年間配当3円予定)

四半期連結損益推移



平均為替(¥/\$)	101.74	108.08	100.71	90.66	97.21	94.85	90.40	90
平均燃料油価格(\$/MT)	560	651	508	340	313	394	445	500
ケーブル市況(\$/day)	176,276	118,166	10,003	23,070	46,105	45,004	55,500	40,000

船隊構成

			2009年9月末		2009年3月末	2008年9月末
			隻数	1,000dwt	隻数	隻数
ドライバルク船	撒積み船	Cape size	109	20,049	102	104
		Panamax	46	3,586	47	52
		Handymax	39	2,125	33	35
		Small Handy	34	1,017	35	40
	重量物船	8	109	8	9	
	木材チップ船	49	2,391	48	49	
	石炭船	36	3,134	37	38	
	一般貨物船	43	586	46	51	
	(小計)	364	32,998	356	378	
油送船	原油タンカー	47	12,257	42	40	
	プロダクトタンカー	56	3,264	49	44	
	ケミカルタンカー	78	1,914	78	71	
	LPGタンカー	10	448	9	12	
	(小計)	191	17,882	178	167	
LNG船		72	5,451	72	70	
自動車船		*107	1,674	89	100	
コンテナ船		105	5,001	115	131	
フェリー・内航船		48	171	46	46	
客船		2	9	2	2	
その他		3	19	3	3	
合計		892	63,206	861	897	

註) 短期傭船、J/V保有船を含む

* 当期より連結子会社化した日産専用船の隻数を含む

連結 営業外・特別損益／単体運航費

1. 連結 営業外収益・費用明細

(2009年度 第3四半期:累計)

(億円)

[億円未満切捨て]

営業外収益 134

うち:

受取利息	15
受取配当金	24
持分法投資利益	27
為替差益	16
その他営業外収益	50

営業外費用 121

うち:

支払利息	105
為替差損	-
その他営業外費用	15

2. 連結 特別利益・損失明細

(億円)

[億円未満切捨て]

特別利益 197

うち:

船舶売却益	107
投資証・関係会社株売却益	24
その他固定資産売却益	3
傭船解約金	24
その他特別利益	37

特別損失 160

うち:

船舶売却損	4
投資証・関係会社株売却損	-
その他固定資産除売却損	37
投資有証評価損	2
傭船解約金	65
その他特別損失	51

3. 単体 運航費明細

(百万円)

2009年度 第3四半期:累計 2008年度 第3四半期:累計

港費	48,645	63,930
貨物費計	116,000	176,350
内訳: 荷役費及び接続費	104,243	151,806
歩金仲介料	10,711	20,804
一般貨物費	1,046	3,740
燃料費	145,170	284,755
雑費	2,329	3,487
合計	312,144	528,522

ドライバルク船市況

1. 2008年度 ドライバルク船市況

(スポット契約の1日あたり備船料)

単位:ドル

船型	対象航路	2008年度				
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	通期 実績
ケープサイズ	4航路平均	176,300	118,000	10,000	23,200	81,900
パナマックス	4航路平均	74,600	54,000	7,400	9,200	36,300
ハンディマックス	5航路平均	60,500	45,500	8,600	9,900	31,100
スモールハンディ	6航路平均	42,000	32,600	6,600	6,600	22,000

実績出典: The Baltic Exchange

2. 2009年度 ドライバルク船市況見通し

単位:ドル

船型	対象航路 (実績のみ)	2009年度				通期 見通し
		上期		下期		
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第3四半期 実績	第4四半期 見通し	
ケープサイズ	4航路平均	46,100	45,000	55,500	40,000	46,700
パナマックス	4航路平均	18,000	21,600	27,700	27,000	23,600
ハンディマックス	5航路平均	16,600	19,700	22,300	24,000	20,700
スモールハンディ	6航路平均	10,900	12,300	15,000	15,000	13,300

実績出典: The Baltic Exchange

油送船市況

1. 2008年度 油送船市況 (スポット契約の運賃指標)

単位: ワールドスケール(WS)

船型	対象航路	2008年度				
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	通期 実績
原油船(VLCC)	Arabian Gulf- 極東アジア	160	136	75	62(*1)	108(*2)
石油製品船(MR型)	Singapore- 極東アジア	249	344	298	111	251

実績出典: Drewry "Shipping Insight"

*1: 2008年ベースでの表示。2009年1月よりWSの基準運賃は約4割上昇しており、
2009年ベースでは WS44に相当する。

*2: 2008年ベースでの表示。2009年ベースではWS77に相当する。

2. 2009年度 油送船市況見込み

単位: ワールドスケール(WS)

船型	対象航路 (実績のみ)	2009年度				通期 見通し
		上期		下期		
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第3四半期 実績	第4四半期 見通し	
原油船(VLCC)	Arabian Gulf- 極東アジア	32	35	47	75(*3)	47(*4)
石油製品船(MR型)	Singapore- 極東アジア	80(*5)	119	161(*6)		

実績出典: Drewry "Shipping Insight"

*3: 2009年ベースでのWS見込みを表示。2010年1月よりWSの基準運賃は約25%下降しており、
2010年ベースではWS100に相当する。

*4: 2009年ベースでのWS見込みを表示。2010年ベースでは、WS63に相当する。

*5: 2009年6月のデータが入手不可につき、4-5月の平均。

*6: 2009年11月のデータが入手不可につき、10、12月の平均。

自動車輸送台数

(1000台)

(完了ベース／航海傭船を含む)	2009年度						2008年度
			上期 実績(A)		下期 見通し(B)	通期 (A)+(B)	通期 実績
	第1四半期	第2四半期		第3四半期			
合計	410	548	958	765	1,518	2,476	2,552

*2009年度は日産専用船を含む

主要コンテナ船航路 消席状況、運賃推移

(単位:1000TEU)

北米航路(アジア/北米)

	往航						復航							
	保有		稼働		消席率		保有		稼働		消席率			
2009年度	下期	第4四半期												
		第3四半期	128		120		94%	129		94		73%		
	上期	第2四半期	128	253	117	221	92%	87%	128	248	86	171	67%	69%
		第1四半期	125		103		83%		120		85		71%	
2008年度	下期	第4四半期	116	257	100	225	86%	88%	116	260	75	157	64%	61%
		第3四半期	141	567	125	498	89%	88%	144	563	82	341	57%	61%
	上期	第2四半期	158		148	273	94%	88%	155		97	184	62%	61%
		第1四半期	152	310	125		82%		148	303	87		59%	

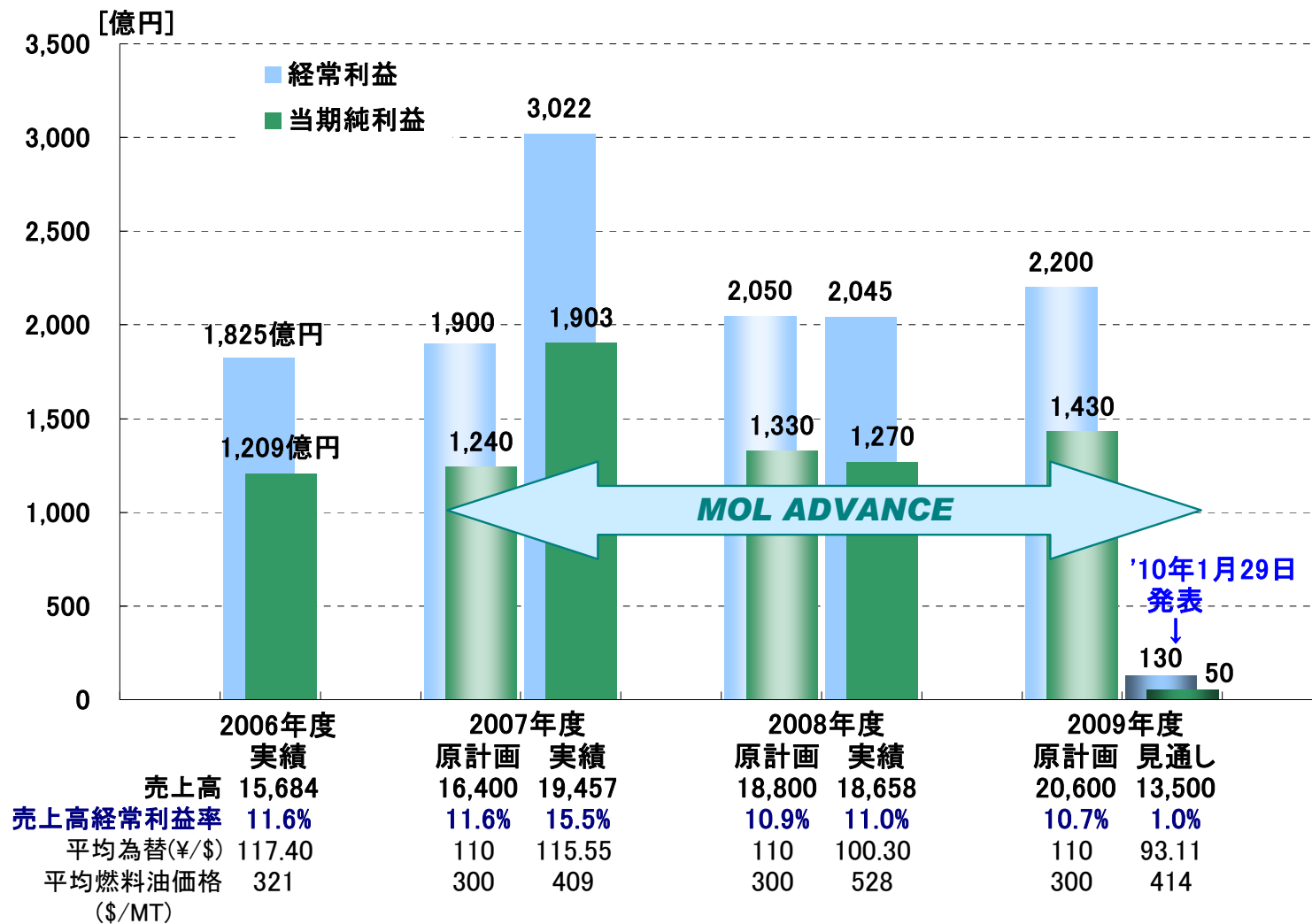
欧州航路(アジア/欧州)

	往航						復航							
	保有		稼働		消席率		保有		稼働		消席率			
2009年度	下期	第4四半期												
		第3四半期	85		87		102%	89		60		68%		
	上期	第2四半期	77	165	78	145	101%	88%	85	174	54	107	64%	62%
		第1四半期	88		67		76%		89		53		60%	
2008年度	下期	第4四半期	95	205	86	192	91%	94%	100	215	55	120	55%	56%
		第3四半期	110	467	106	438	96%	94%	115	474	65	255	56%	54%
	上期	第2四半期	134		125	246	94%	94%	132		67	135	51%	52%
		第1四半期	129	262	121		94%		127	259	68		53%	

運賃推移(指数表示 2008年度 第1四半期=100)

	2008年度				2009年度		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
全航路平均	100	103	95	77	70	69	76

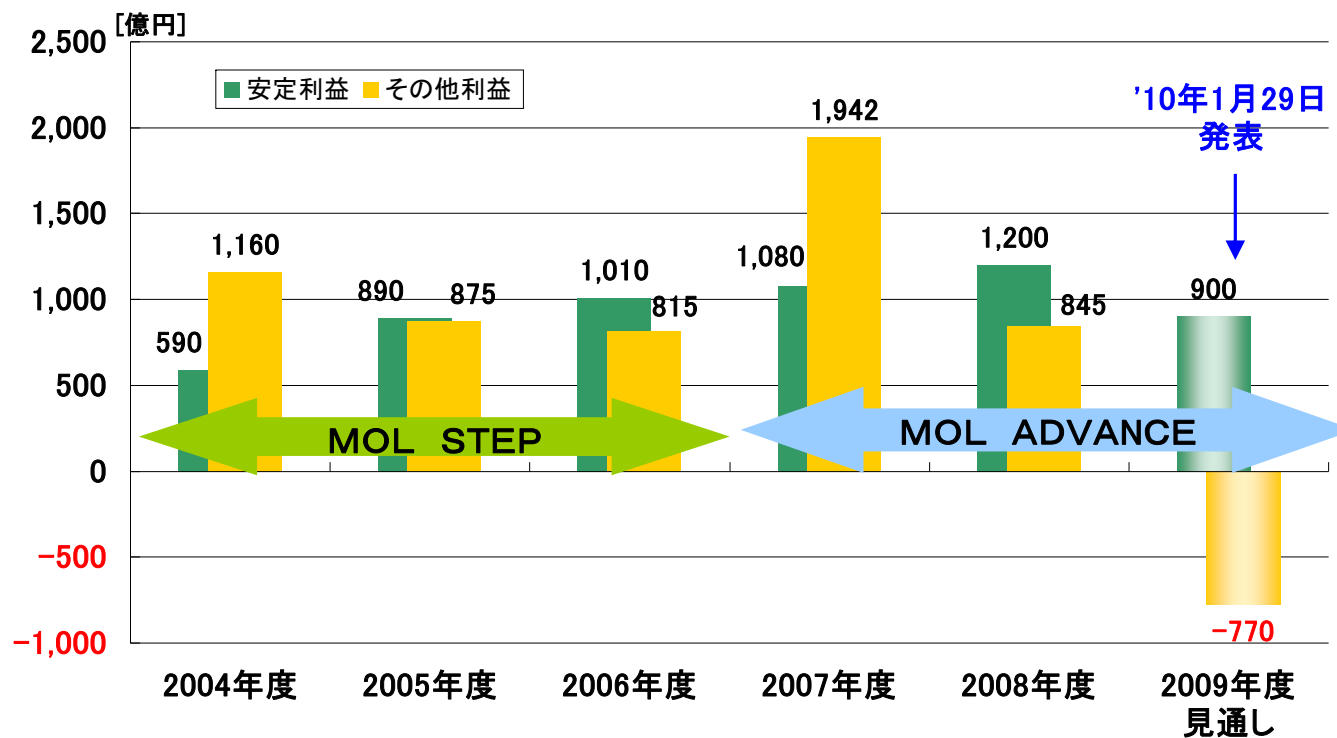
MOL ADVANCE 全体利益計画



	2006年度 実績	2007年度 原計画	2007年度 実績	2008年度 原計画	2008年度 実績	2009年度 原計画	2009年度 見通し
売上高	15,684	16,400	19,457	18,800	18,658	20,600	13,500
売上高経常利益率	11.6%	11.6%	15.5%	10.9%	11.0%	10.7%	1.0%
平均為替(¥/\$)	117.40	110	115.55	110	100.30	110	93.11
平均燃料油価格 (\$/MT)	321	300	409	300	528	300	414

原計画は2007年3月に発表した中期経営計画「MOL ADVANCE」での計画値

安定利益

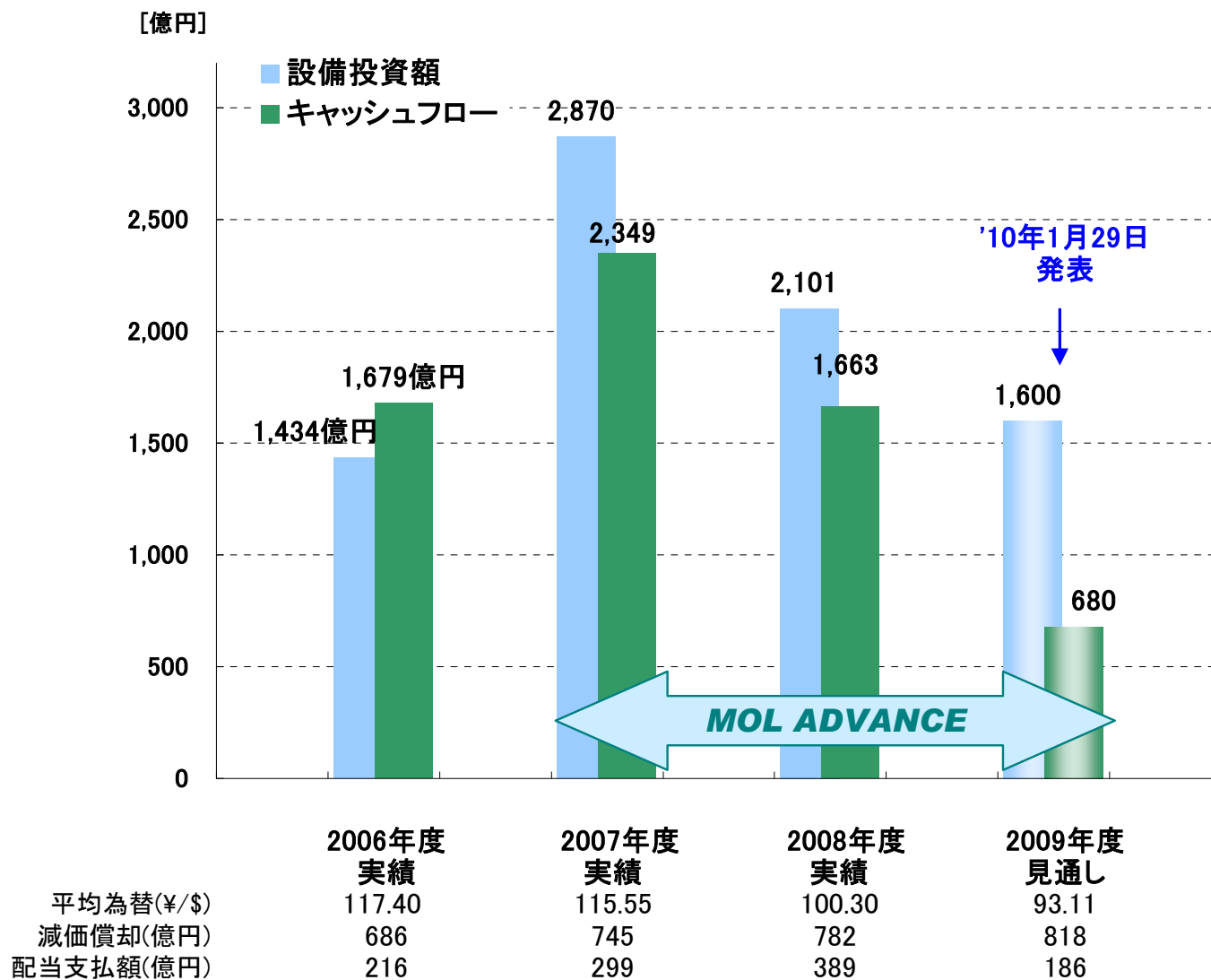


経常利益(億円)	1,750	1,765	1,825	3,022	2,045	130
平均為替(¥/\$)	¥107.75/\$	¥112.29/\$	¥117.40/\$	¥115.55/\$	¥100.30/\$	¥93.11/\$

『安定利益』= 1年を超える中長期契約により確定している利益、及び安定性の高い事業の利益
 (但し2009年度は自動車船部門と、コンテナ船事業のターミナル関連及びロジスティクス関連を除く)

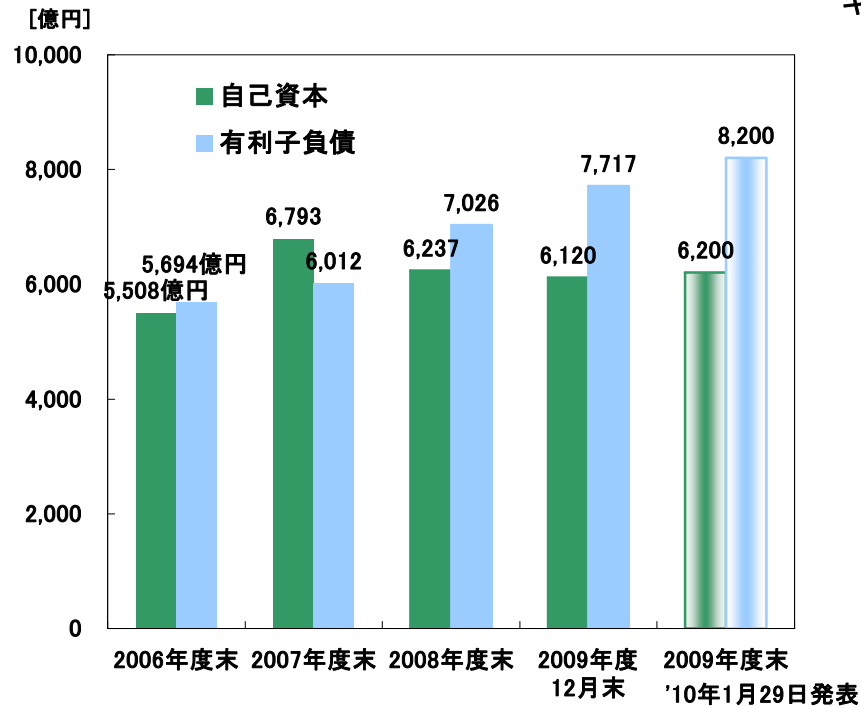
安定利益 + その他利益 = 経常利益

キャッシュフロー・設備投資



註) キャッシュフロー = 当期純利益 + 減価償却 - 配当支払額

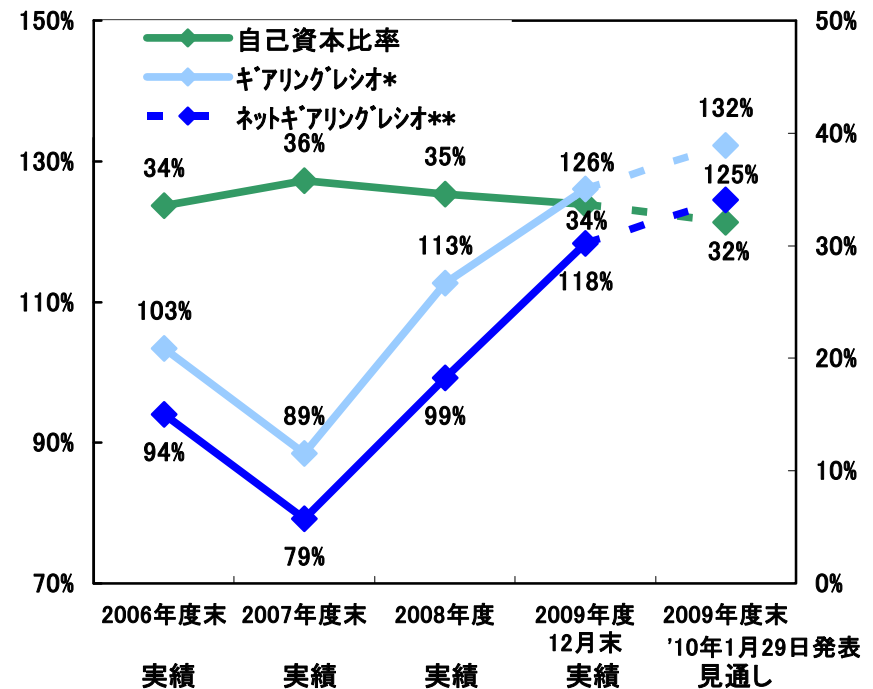
MOL ADVANCE 財務計画



期末為替(¥/\$)	実績	実績	実績	実績	見通し
単体	118.05	100.19	98.23	92.10	90
海外会社	119.11	114.15	91.03	90.21	90

ギアリングレシオ

自己資本比率



*ギアリングレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本
 **ネットギアリングレシオ = (有利子負債 - 現金及び預金) ÷ 自己資本